

＜Q.1＞ 教室長（佐藤）はどんな人ですか？

＜A.1＞ 元 学習塾ペガサス東福間教室の塾長（工学科・大学院卒・元半導体エンジニア）です。

- ・2012年11月 東福間 ロボット教室 開講
- ・2015年3月 東福間 ロボティクス・プロフェッサーコース開講
- ・" 小倉北 ロボット教室 開講
- ・2016年3月 中間 ロボット教室 開講
- ・" 八幡東(中野司先生)教室 開講協力
- ・2017年3月 小倉南(中野司先生)教室 開講協力
- ・2018年9月 小倉北 ロボティクス・プロフェッサーコース開講
- ・2020年9月 中間 ロボティクス・プロフェッサーコース開講
- ・2022年4月 サンリブ古賀・三ヶ森 こどもプログラミング教室 開講
- ・2025年1月 サンリブ古賀 ロボット教室 開講



＜Q.2＞ 何が身に付きますか？

- ＜A.2＞
- ・空間認識能力（右脳）
 - ・論理的思考力（左脳）
 - ・想像力／創造力（右脳）

等々ですが、これもお様が手先を動かして、時間めいっぱい楽しく集中して取り組めるからこそです。

（机上のイイヤ勉強では逆効果にすらなり得ますよね）

論理的思考力も、ロボットの製作手順や動きの仕組み、不具合の原因を追及する姿勢から自然と鍛えられます。

感動に乏しい(?)算数の問題と違い、解決すれば目に見える形・動作と喜びで報いるため、皆さん一所懸命に取り組めますよ！

＜Q.3＞ 各コースと学年の対応を教えてください。

＜A.3＞ 学年別の対応はありませんが、概ね下記が目安です。

- ・【**幼児**】 プレプライマリー … 年中～小1
- ・【**初歩**】 プライマリー … 年長～小2
- ・【**初級**】 ベーシック … 小2～小4 (2025年1月～Android タブレット電子テキスト)
- ・【**中級**】 ミドル … 小3～中1 (2019年8月～プログラミング対応)
- ・【**上級**】 アドバンス … 小5～中3 (2017年9月～プログラミング対応)
- ・【**プロ**】 1～3年目 … 中1～高3 (上位のマイコンを使ったプログラミングコース)

かように、異学年生が混在することを前提としております。同じロボットでも、学年や能力によって理解・応用できる範囲が異なりますので、90分間、精一杯に取り組んだなりの成長があります。

＜Q.4＞ 高学年ですが、ベーシックコースを満期24ヶ月しないと進級できませんか？

＜A.4＞ いいえ、学年や能力を鑑みて、早めの進級をご提案することがあります。

経験や能力に鑑み、5～6年生はミドルコースからスタートすることもあります。

＜Q.5＞ プログラミング授業はありますか？

＜A.5＞ ミドル（中級）コース、アドバンス（上級）コース、および、プロコース（中学生以上）で対応します。

巷には低学年から可能なScratch等の図形的プログラミングもあり、決して悪くありませんが、本来のプログラミングには、抽象的な数学（正負の数、変数、一次関数）の概念が必要ですので、ブロックが好きな小学生の時分こそ、手指を痛めながら力学的・機械工学的センスを鍛え、中高生からプログラミング言語的な論理性に接しても遅くありません。（機械とプログラミングの両方に通じたエンジニアは重宝されます）

＜Q.6＞ 定員によらず、講師は1人ですか？

＜A.6＞ 講師1人で7～8名前後の指導を想定しております。
生徒数に応じて、工学系大卒・院生の補助講師を投入しております。

＜Q.7＞ 授業に保護者は同席するのですか？

＜A.7＞ いいえ、体験授業と異なり、原則として（お子様の自立のために）お断りしております。
幼稚園生の初期など、付き添いが必要な場合に限り、ご相談に応じます。

＜Q.8＞ 宿題はありますか？

＜A.8＞ 一応、あります。教室オリジナルの立体図面（空間認識）と、月報ブログで配信する授業まとめを読んだの設問（復習・論理的思考）を定例としております。

学年・能力・意欲によりますので、学校の宿題のように必須とはしません。宿題を負担に感じてロボット教室が楽しくなくなるのは本末転倒ですね。

＜Q.9＞ 欠席した場合に、振替の授業はありますか？

＜A.9＞ 原則として、所属教室での消化はできませんが、他教室への振替をご案内できます。
但し、教室間独自のサービスかつ努力規定につき、振替を保証するものではありません。
振替先の詳細は「細則」をご覧ください。

＜Q.10＞ 毎年8月は実家に長期帰省しますが、休めますか？

＜A.10＞ 1ヶ月単位（上限2ヶ月）で休会できます。
月謝は不要ですが、前月20日までにお申し出頂く必要があります。

＜Q.11＞ 転勤族です。引越するとどうなりますか？

＜A.11＞ ご希望の他教室へ転属できます。費用はかかりません。
曜日・時間帯の都合による転属のご相談も承ります。
但し、先方教室の環境により、時期・時間帯が制約されることがあります。

＜Q.12＞ 授業日程や場所はどのように知らされますか？

＜A.12＞ 全て humankids.kitaq@gmail.com から月報などをEメールで配信します。
迷惑メールフィルタ設定を確認下さい。
授業まとめとしてブログURLを記載しますので、「**URL規制**」も外すか、「**指定アドレス受信**」を設定下さい。

＜Q.13＞ キットは持ち帰れますか？

＜A.13＞ はい、お買い上げ頂くキットは、お子様の占有物です！
背負いバッグも付属しておりますので、毎回持ち帰り、ロボットをご家族に披露し、また授業に持参下さい。

＜Q.14＞ 毎年キットを購入するのですか？

＜A.14＞ いいえ、毎月新しいロボットを製作するために“強制的に”分解させます。
（お子様の温存しておきたい気持ちに任せると、途方も無い費用に…）
ベーシック/ミドル/アドバンス進級時にAndroidタブレット等のキット“買い足し”がありますが、初期キットはプレプライマリーからアドバンスコースまで最長8年間ずっと使い回します。

＜Q.15＞ 部品を紛失した場合は購入できますか？

＜A.15＞ お子様の創作の機会を逸さないよう、紛失・破損したパーツを1ヶ月（数十円）単位で当座に譲渡します。
お引落しされるお月謝に加算しますので、現金は不要です。